

## 長崎市立図書館 2011年 予約ランキング

あけましておめでとうございます。

長崎市立図書館は5年目の1月を迎えました。今年も皆様にとって、いっそう魅力的である図書館づくりに取り組んでまいります。ご来館をお待ちしております。

さて、昨年も様々な本が話題となりました。人気作家の小説、文学賞受賞作品、有名人の著書……。中にはドラマ化・映画化されたものもあり、原作本を読んでみようと思われたいと図書館に足を運んだ方も大勢いらっしゃると思います。また、暮らしに役立つ実用書もブームとなりました。整理収納法の本や社員食堂のレシピ集などは、性別・年代に関わらず、たくさんの方の手に取られているようです。

こういった本は、図書館でも人気を集めています。ここにご紹介する昨年の長崎市立図書館予約ランキング(累積件数)にも登場し、その話題性が再確認できます。

今年はどうな本が注目を浴びるのでしょうか。予想を立ててみるもの面白そうです。



**1位 予約数・691件**  
『謎解きはディナーのあとで』  
東川 篤哉  
小学館



**2位 予約数・635件**  
『麒麟の翼』  
東野 圭吾  
講談社



**3位 予約数・538件**  
『真夏の方程式』  
東野 圭吾  
文藝春秋



**4位 予約数・485件**  
『マスカレード・ホテル』  
東野 圭吾  
集英社



**5位 予約数・368件**  
『人生がときめく片づけの魔法』  
近藤 麻理恵  
サンマーク出版



**6位 予約数・356件**  
『花の鎖』  
湊 かなえ  
文藝春秋



**7位 予約数・335件**  
『県庁おもてなし課』  
有川 浩  
角川書店



**8位 予約数・331件**  
『下町ロケット』  
池井戸 潤  
小学館



**9位 予約数・282件**  
『あの頃の誰か』  
東野 圭吾  
光文社



**10位 予約数・280件**  
『ばんば憑き』  
宮部 みゆき  
角川書店

※(予約件数は2011年1月5日～10月31日までの累積件数です。現在の予約件数とは異なります。)

※ 毎週火曜日は休館日です。  
※ 開館時間  
午前10:00～午後8:00



1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

# こども料理教室「絵本にでてくるお菓子をつくろう！」



昨年の12月3日・11日に、こども料理教室「絵本にでてくるお菓子をつくろう！」を開催しました。長崎市立図書館の1階にあるレストラン「池田屋」の池田 美代子氏が講師となり、デコレーションを中心としたケーキづくりを行いました。始めは「デコレーションだけで満足してもらえるかな・・・」と心配な面もありましたが、こどもたちが一生懸命に生クリームを塗ったり、果物をのせたりしている様子を見て、スタッフも安心しました。図書館としては初の試みでしたが、当日はテレビの取材もあり、こどもたちが終始、和やかに楽しんでいる姿が印象的でした。



デコレーションしたケーキはとてもおいしそうに出来上がり、各自ご自宅に持ち帰りました。きっとご自宅でも、料理教室の話題で盛り上がったことと思います。たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。

## 文学講座 池田 紘一氏 講演会

### 「ユング錬金術心理学とゲーテ『ファウスト』」

第1回 ユングが見た錬金術師の魂のドラマ

第2回 エーゲ海の祝祭—『ファウスト』第2部

「古代のワルプルギス」が意味するもの

毎回大好評の文学講座。昨年の12月にも池田 紘一氏（前長崎外国語大学学長・九州大学名誉教授）をお迎えし、ドイツの詩人ゲーテの『ファウスト』について講演をして頂きました。

文学講座というと、少し固い内容の話をイメージする方も多いかもかもしれませんが、池田先生の楽しい語り口に引き込まれると、あっという間に時間が過ぎていくのを感じます。

今回参加された方の中には、文学そのものに興味をお持ちの方はもちろん、心理学を学んだことのある方もいらっしゃったようです。

普段は文学作品を読まない方にも、こうした講座をきっかけに「読んでみたい」と思っただけのよう、今後もさまざまなテーマで続けていきたいと思っています。次回の文学講座にも、ぜひご期待下さい。

多くの方のご参加、ありがとうございました。



## 図書館からあなたへ…ブック・バトン

テーマ

# 出会い



このコーナーではひとつのテーマをもとに司書2名がおすすめの本を紹介します。

### 「運命的な出会い」

「一期一会」。助けを求められれば手を差し伸べたいと思う理想と、全てを失うリスクや理不尽な現実の狭間で苦悩する主人公が描かれている、そんな本を紹介します。

まず1冊目の本は『六千人の命のビザ』。1940年8月に、リトアニア日本領事館で、外務省に背いて人道的に英断し、退去直前までユダヤ人にビザを発給し続け約六千人の命を救った外交官杉原千畝と家族のその後について、千畝夫人が綴った壮絶な物語です。一家は、戦火の中を逃避行。ソ連軍に軟禁され、収容所を転々としました。ようやく1947年4月に日本へ帰ることができましたが、待っていたのは、夫への外務省辞職勧告でした。切迫した状況でも夫人の文章はいつも家族愛に溢れ、救助したユダヤ人達との再会やイスラエルから勲章を受けた逸話には救いを感じ胸が熱くなります。

2冊目は、『ゴールデンスランパー』。誰にも「脚光を浴びてみたい」と思うときがあると思います。しかし、もしそれが大きな組織によって仕組まれたワナであったならばどうでしょう。偶然の出会い、思いもしない出来事にあらかじめ台本が用意されていたとしたならば。主人公は、そんな仕組まれた筋書きの中に否応なく取り込まれ、拳銃の果てには暗殺の犯人に仕立て上げられてしまいます。平凡な生活こそが本当に幸せなのだと考えさせられます。

(司書：井石 玲子)



『六千人の  
命のビザ』  
杉原 幸子/著  
大正出版  
F916 ス



『ゴールデン  
スランパー』  
伊坂 幸太郎/著  
新潮社  
F913.6 イサ

### 「出会いの先に・・・」

1月2日、3日の2日間にわたって行われる箱根駅伝。約90年前に誕生したこの競技は、今やお正月の風物詩となっています。

1冊目は、この箱根駅伝を舞台にした『風が強く吹いている』を紹介します。素人同然の集まりで箱根に挑むこの物語は、執念にも似た情熱を持つ清瀬灰二と、天賦の才を持つ蔵原走との偶然の出会いから動き始めます。時には衝突しながらも、「仲間」という絆で強く結ばれていく10名……。緊迫したレース展開は臨場感にあふれ、ランナーたちの熱い息遣いが聞こえてくるようです。そのひたむきな走りに、爽やかな風を感じる1冊です。

出会いとは、人と人との限られたものではありません。2冊目は、哲学者とオオカミとの出会いから、死による別れまでを描いた『哲学者とオオカミ 愛・死・幸福についてのレッスン』を紹介します。ブレニンと名づけられたオオカミとの暮らしを通して生み出される数々の哲学的思索。それらは、水の波紋のように幾重にも重なり広がっていきます。人間の本質について考えさせられる1冊です。

図書館では多くの本がみなさんを待っています。どうぞ手に取ってご覧下さい。心に残る1冊との素敵な出会いとなるかもしれません。

(司書：馬込 陽子)



『風が強く  
吹いている』  
三浦 しをん/著  
新潮社  
Y913.6 ミウ



『哲学者とオオカミ  
愛・死・幸福について  
のレッスン』  
マーク ローランズ/著  
今泉 みね子/訳  
白水社  
489.5 口

## 寄贈紹介「図書館バッグ」



長崎・図書館ともの会では、図書館の利用に役立つ活動をしたいとの考えから図書館開館後、毎年図書館バッグの寄贈を続けておられます。このバッグは、ともの会の皆様と有志の方が心を込めて製作されたものです。借りた本の持ち帰りに便利だとご好評で、たくさんの方々に利用していただいています。昨年も11月14日に250枚を寄贈していただきました。本当にありがとうございました。

これらのバッグは図書館・図書室にありますので、必要な方はお声をかけてください。

## 寄贈紹介「田中児童文庫」



財団法人 田中奨学育成基金様が青少年健全育成活動の一環として、読書を通して豊かで明るい人づくり、社会づくりに貢献したいという趣旨で昭和55年に文庫を創設されました。

その後も毎年のように寄贈していただき、今年も47冊（8万円相当）の図書をご寄贈いただきました。これまでにいただいた図書は2,045冊になります。ありがとうございました。

## 図書貸出券には有効期限があります

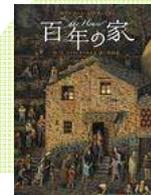
- 登録された日以降の誕生日から3年2ヶ月後に期限が切れます。
- 有効期限の2ヶ月前よりカウンターにて更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの2ヶ月間に行ってください。
- 旧貸出券にも有効期限があり、間もなくご利用頂けなくなります。新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの（免許証や保険証など）の提示をお願い致します。（小学生以下の方は申請書の記入のみ）
- 有効期限が切れた貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。**



## 図書館ラジオ 2011年12月のおすすめ本

図書館ラジオは毎月第2金曜日、午後2時、長崎シティ FM (81.3MHz)「ウィーパラライブラリー」内で放送中です！

国際アンデルセン賞画家賞を受賞したインノチェンティの傑作。一軒の古い家が100年の自分史を語ります。精緻で重厚な絵は、美術館で絵画を観ているようです。自分の人生について考えさせられる絵本です。



### 『百年の家』

ロベルト インノチェンティ/絵  
J.パトリック ルイス/作  
長田 弘/訳  
講談社  
E I

## 予約ランキング ベスト10!

(2011年12月10日現在)

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数	順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	マスカレード・ホテル	東野 圭吾	集英社	401	6	境遇	湊 かなえ	双葉社	199
2	謎解きはディナーのあとで	東川 篤哉	小学館	337	7	下町ロケット	池井戸 潤	小学館	180
3	真夏の方程式	東野 圭吾	文藝春秋	300	8	謎解きはディナーのあとで 2	東川 篤哉	小学館	150
4	人生がときめく片づけの魔法	近藤 麻理恵	サンマーク出版	235	9	県庁おもてなし課	有川 浩	角川書店	142
5	麒麟の翼	東野 圭吾	講談社	229	10	心を整える。	長谷部 誠	幻冬舎	136

※予約が集中している本は数ヶ月お待ちすることがあります。予めご了承下さい。